

## TH型 支柱セット

このたびは、ユニオンスチールTH型支柱セットをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。TH型はあらゆる作業台に取付可能。豊富なオプションを取り付けることにより、作業効率が格段に向上し、また組み換えも可能ですので、末永くご使用いただけます。

**安全上のご注意** (必ずお守り下さい) ●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡し下さい。  
※この取扱説明書は紛失しないよう、大切に保管して下さい。

お使いになる人や、他人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



### 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 側面や正面から大きな力をかけないで下さい。  
破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ 用途以外には使用しないで下さい。  
用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。



### 注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。  
サビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■ 組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組み立て手順に従って下さい。  
手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、怪我をする恐れがあります。

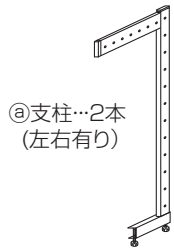
■ 切断、改造をしないで下さい。  
不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。

## TH型 支柱セット 組立説明図

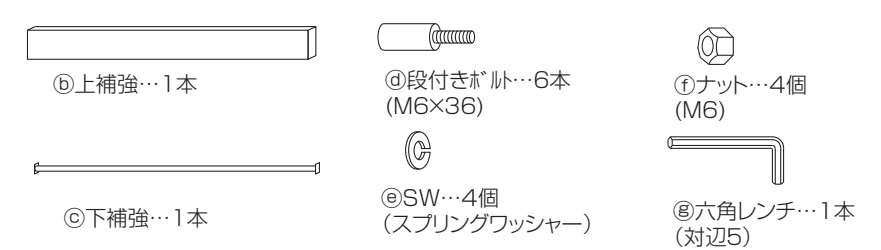
組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立ててください。

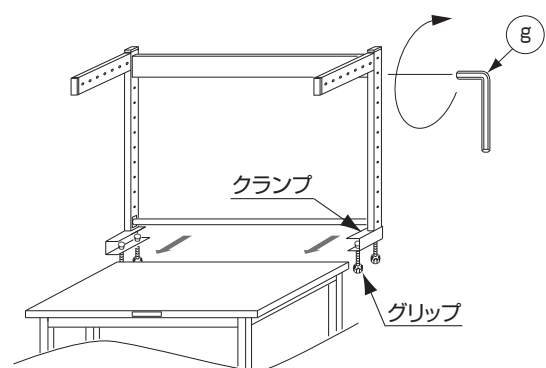
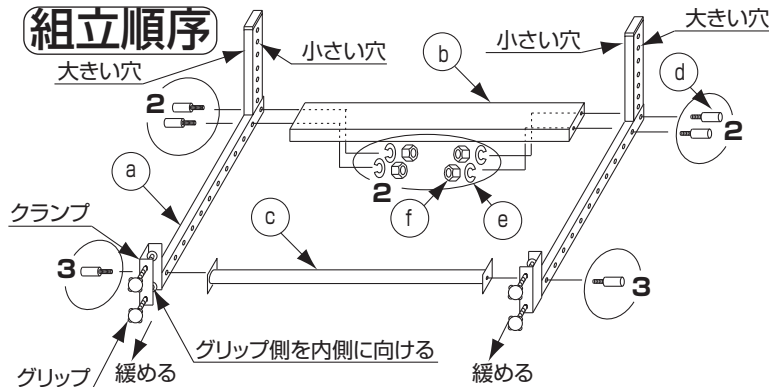
部品明細(1梱包)



部品明細(1梱包)※パネル&ボード付と全面パネル付には不要

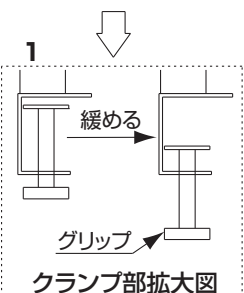


### 組立順序



- 支柱③に付いているクランプのグリップを、作業台の天板の厚みほど緩めて下さい(左右各2カ所)。
- 左右の支柱③のクランプのグリップ側を内側に向けて、上補強②を2本の支柱③の間に入れ、支柱③の上部の穴に合わせ、外側から段付きボルト④を差し込み、SW⑤とナット①で仮止めして下さい(左右各2カ所)。
- 下補強③を2本の支柱③の間に入れ、支柱③の下部の穴に合わせ、外側から段付きボルト④を差し込み、仮止めして下さい(左右各1カ所)。
- 裏面および各種取扱説明書を参照し、オプション品を取り付けて下さい。
- 仮組した支柱セットを、作業台の天板の後方よりスライドさせながらはめ込み、任意の位置でグリップを締め付けて下さい。
- 仮止めた段付きボルト④を、六角レンチ⑥でしっかり締め付けて下さい。

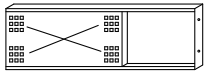
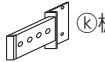
※パネル&ボード付と全面パネル付には2,3の組み立ては不要です。



# TH型 オプション 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立ててください。

部品明細	C.(NLR-TH)	ボルト類
<b>A.(NLSP)</b>  ①パネル&ボード…1枚	①棚板…1枚 <b>C-2.(NLR-TH)</b>  ①棚取付金具…2本	①ナット…各種参照 (M6) ②六角レンチ…C-2参照 (対辺5) ③段付ボルト…各種参照 (M6×36) ④SW…各種参照 (スプリングワッシャー)

## A.パネル&ボード(NLSP)取付方法

①…4本、②…2個、③…2個

- 左右の支柱②のクランプのグリップ側を内側に向けて(図-3参照)、パネル&ボード①を2本の支柱②の間に入れ、支柱②の穴にパネル&ボード①の穴を合わせて、ホワイトボード側の外側から段付ボルト③で仮止めして下さい(2カ所)。また、パネル側の外側から段付ボルト③を差し込み、内側からSW④とナット①で仮止めして下さい(2カ所)。
- 全てのオプション品の取り付けが終わり、支柱②を作業台の天板に設置すれば、仮止めした段付ボルト③を、六角レンチ⑤でしっかり締め付けて下さい。

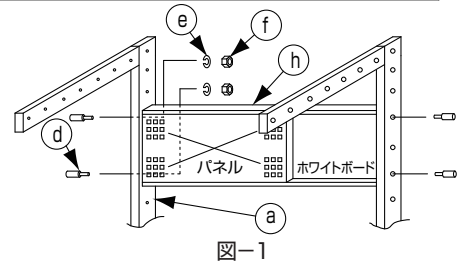


図-1

## B.全面パネル(SP)取付方法

①…4本、②…4個、③…4個

- 左右の支柱②のクランプのグリップ側を内側に向けて(図-3参照)、全面パネル①を2本の支柱②の間に入れ、支柱②の穴に全面パネル①の穴を合わせて、支柱②の外側から段付ボルト③を差し込み、内側からSW④とナット①で仮止めして下さい(左右各2カ所)。
- 全てのオプション品の取り付けが終わり、支柱②を作業台の天板に設置すれば、仮止めした段付ボルト③を、六角レンチ⑤でしっかり締め付けて下さい。

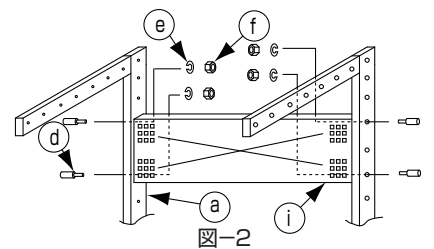


図-2

## C,C-2.棚板(NLR-TH)取付方法

C.①…4本、②…4個、③…4個

C-2.①…4本、②…4個、③…4個、④…1本

- 棚取付金具④の鉄板部分の穴が開いている方を内側にして、支柱②の任意の穴に合わせ、外側から段付ボルト③を差し込み、内側からSW④とナット①で仮止めして下さい(2カ所)。もう1本の棚取付金具④も、反対側の支柱②に高さを合わせて、同様に取り付けして下さい。
- 棚板①を、1で取り付けけた棚取付金具④にスライドさせてはめ込んで下さい。
- 棚板①の穴を、棚取付金具④の穴に合わせて、外側から段付ボルト③を差し込み、内側からSW④とナット①で仮止めして下さい(左右各2カ所)。
- 全てのオプション品の取り付けが終わり、支柱②を作業台の天板に設置すれば、仮止めした段付ボルト③を、六角レンチ⑤でしっかり締め付けて下さい。

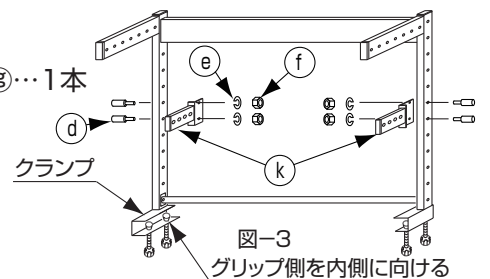


図-3  
グリップ側を内側に向ける

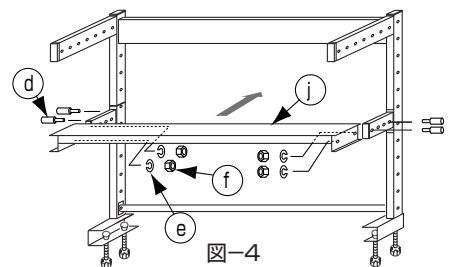


図-4

※他のオプション品に関しては、各種オプション品に同梱している取扱説明書を参照して取り付けして下さい。

## 仕様

支柱セット	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
TH-N 900	902×405×1265
TH-N1200	1202×405×1265
TH-N1500	1502×405×1265
TH-N1800	1802×405×1265

パネル&ボード	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
NLSP- 900	849×40×332
NLSP-1200	1149×40×332
NLSP-1500	1449×40×332
NLSP-1800	1749×40×332

棚板	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
NLR- 900TH	902×255×130
NLR-1200TH	1202×255×130
NLR-1500TH	1502×255×130
NLR-1800TH	1802×255×130

全面パネル	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
SP- 900	850×40×300
SP-1200	1150×40×300
SP-1500	1450×40×300
SP-1800	1750×40×300

TH2109

製造元 **ユニオンスチール株式会社**  
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603番(代)  
<http://www.unionsteel.co.jp>

日本製

## レールハンガー

このたびは、ユニオンスチールのレールハンガーをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。レールハンガーは色々な作業台に取付可能で、バランスやエアツールなどを吊り下げることができるため、作業の効率化を図ることができ、末永くご使用いただけます。

### 安全上のご注意 (必ずお守り下さい。)

●本製品を第三者に譲渡、貸し出す場合、必ずこの説明書を添えてお渡し下さい。  
※この取扱説明書は紛失しないよう、大切に保管して下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



### 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 側面や正面から大きな力をかけないで下さい。  
破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ 用途以外には使用しないで下さい。  
用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。



### 注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。  
サビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。




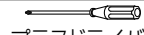
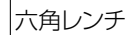



■ 組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組み立て手順に従って下さい。  
手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、怪我をする恐れがあります。

■ 切断、改造をしないで下さい。  
不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。

## NLHT型 レールハンガー 組立説明図

組み立てる前に梱包内容が全て揃っているか、ご確認ください。\*万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

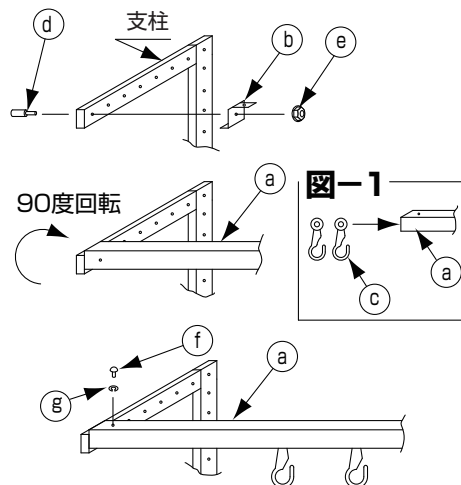
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立てて下さい。

部品明細		必要工具	
 ㉔ハンガーレール…1本	 ㉑ハンガーフック…2個	 ㉑フランジナット…2個 (M6)	 プラスドライバー  六角レンチ (対辺5) TH型補強セットに同梱
 ㉒レール取付金具…2個	 ㉑段付ボルト…2本 (M6×36)	 ㉑トラスネジ…2本 (M6×10)	

### TH型に取り付ける場合

※上棚を取り付ける場合は、先に上棚を取り付けてから以下の作業を行って下さい。

- 1 レール取付金具⑥を支柱の穴に合わせて、外側から段付ボルト②を差し込み、内側からフランジナット②をしっかりと締め付けて下さい(1ヵ所)。もう一つのレール取付金具も同様に取付けて下さい。
- 2 図-1のようにハンガーレール②にハンガーフック③を入れ(2個)、ハンガーレール②を横にしてレール取付金具⑥にはめ込み、90度回転させて下さい。
- 3 ハンガーレール②の穴をレール取付金具⑥のナット位置に合わせて、上からトラスネジ④とSW⑤でしっかりと締め付けて下さい(左右各1ヵ所)。



## 仕様

型番	寸法(mm)
NLHT-900LBT	W 871×D40×H63
NLHT-1200LBT	W1171×D40×H63

型番	寸法(mm)
NLHT-1500LBT	W1471×D40×H63
NLHT-1800LBT	W1771×D40×H63

# ULHT-LBT型 レールハンガー 組立説明図

組み立てる前に梱包内容が全て揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立てて下さい。

## 部品明細

㊸ハンガーレール…1本

㊹ハンガーフック…2個

㊺キャップボルト…4本  
(M5×10)

㊻ナット…4個  
(M5)

㊼レール取付金具…2個

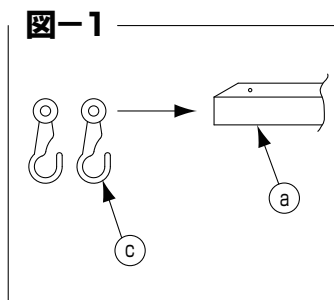
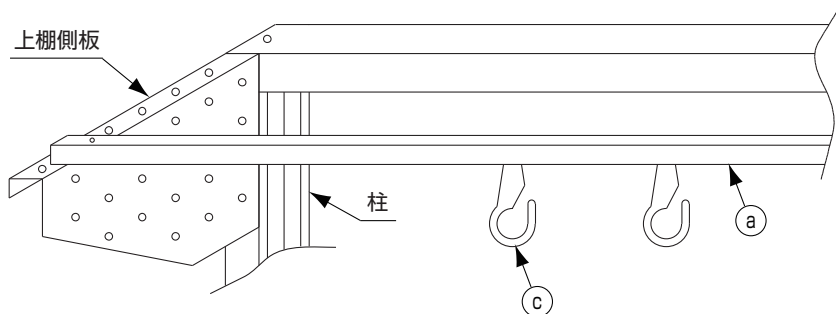
㊽SW…4個  
(スプリングワッシャー)

### 必要工具

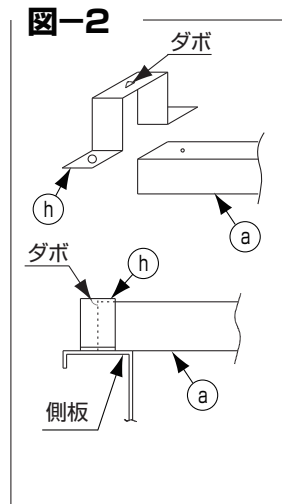
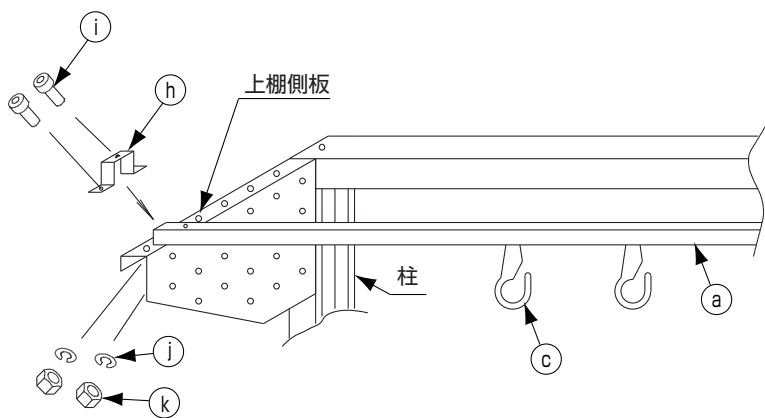
六角レンチ  
(対辺4)ULRT型天板セットと同梱

## ULRT型に取り付ける場合

1 図-1のようにハンガーレール㊸にハンガーフック㊹を入れ(2個)、ハンガーレール㊸を側板の上に乘せて下さい。



2 図-2のようにレール取付金具㊼を、ハンガーレール㊸の上にダボ方向に注意して乗せて(ダボでハンガーレール㊸を止める)、上棚側板の穴と合わせて上からキャップボルト㊺を差し込み、下からSW㊽とナット㊻で仮止めて下さい(2ヵ所)。もう1個のレール取付金具㊼も同様にに取り付けて下さい。



3 仮止めたキャップボルト㊺を、六角レンチでしっかり締め付けて下さい。

## 仕様

型番	寸法(mm)
ULHT-900LBT	W 880×D72×H35
ULHT-1200LBT	W1180×D72×H35

ULHT2109

製造元 **ユニオンスチール株式会社**  
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603 番(代)  
<http://www.unionsteel.co.jp>

日本製

## LED照明器具付上棚 LE,CLE,ULRLE型

この度は、ユニオンスチールLED照明器具付上棚LE、CLE、ULRLE型をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、作業台に取付可能で、工具(六角レンチ)1本で組み立てられるシンプルな構造です。また、LED照明器具付ですので、作業の視認性が向上します。工場や研究室、学校等で末永くご使用いただけます。(※器具とLEDは一体型でLEDは交換できません)

### 安全上のご注意 必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



#### 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を説明しています。

#### ■ 表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。

耐荷重の範囲を超える積載は、製品破損や積載物落下による怪我の原因になります。

#### ■ 側面や正面から大きな力をかけないで下さい。

破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

#### ■ 不安定な場所に設置しないで下さい。

転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

#### ■ LEDライトは100V交流で使用して下さい。

火災・感電の危険がありますので、定格電圧以外では使用しないで下さい。

#### ■ LEDライトに異常を感じたら速やかに電源を切って下さい。

すぐに電源を切り、お買上げの販売店またはお客様相談室へお問い合わせ下さい。

#### ■ 分解や改造はしないで下さい。

感電や火災や壊れる原因となり、事故や怪我に繋がります。また、LEDの交換は出来ません。

#### ■ ネジ等の緩みの点検は定期的に行って下さい。

ネジが緩んでくると、破損や事故の可能性が起きます。怪我防止も含め、定期的な点検して下さい。

#### ■ LEDライトに水などの液体をかけたり、濡らしたりしないで下さい。

ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。



#### 注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

#### ■ 屋外や水のかかる場所に設置せず、また、濡れた物を置かないで下さい。

サビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

#### ■ 組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組み立て手順に従って下さい。

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、怪我をする恐れがあります。

#### ■ LEDライトの点灯中・消灯直後は、照明器具に触れないで下さい。

火傷の原因になる場合があります。

#### ■ LED光源を直視しないで下さい。

目の痛みの原因になる場合があります。

#### ■ 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

絶縁劣化、漏電などにより、火災の原因となることがあります。

#### ■ 化学薬品や薬物を扱う作業には使用しないで下さい。

腐食・変質などにより、品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

#### ■ 作業台以外には取り付けしないで下さい。

製品本来の用途以外では使用しないで下さい。想定外の事故の原因になります。

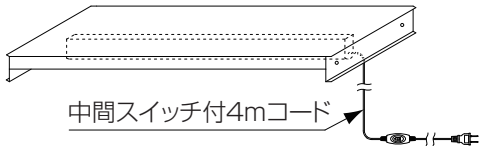




●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。

※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

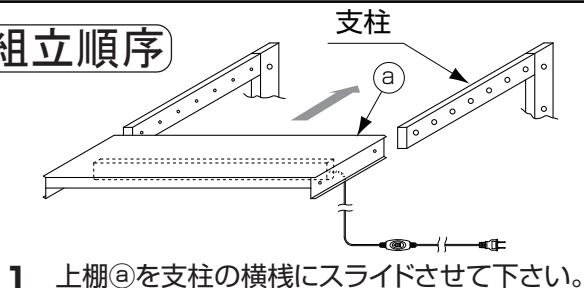
# LE,CLE型 LED照明器具付上棚 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

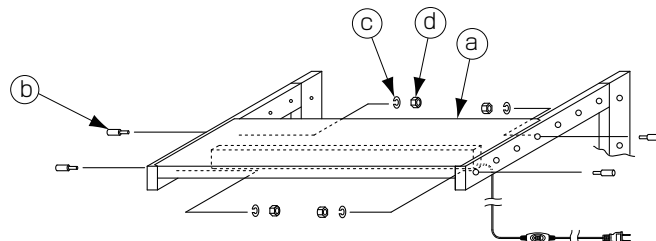
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立ててください。

<b>部品明細</b> ㊸上棚(LED照明器具付)…1枚  中間スイッチ付4mコード	㊹段付ボルト…4本 (M6×36) 	㊺ナット(M6)…4個 	<b>必要工具</b>  六角レンチ(対辺5)
	㊻SW…4個 (スプリングワッシャー) 		

## 組立順序



1 上棚㊸を支柱の横棧にスライドさせて下さい。



2 任意のボルト穴に合わせ、外側から段付ボルト㊹を差し込み、内側からSW㊻とナット㊺で仮止めして下さい(4カ所)。仮止めが終わると、六角レンチ(対辺5)でしっかり締め付けて下さい。

## 仕様

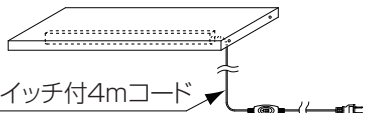
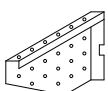



型番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
LE-900T	875×200×54
LE-1200T	1175×200×54
LE-1500T	1475×200×54
LE-1800T	1775×200×54

型番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
CLE-900T	775×200×54
CLE-1200T	1075×200×54
CLE-1500T	1375×200×54

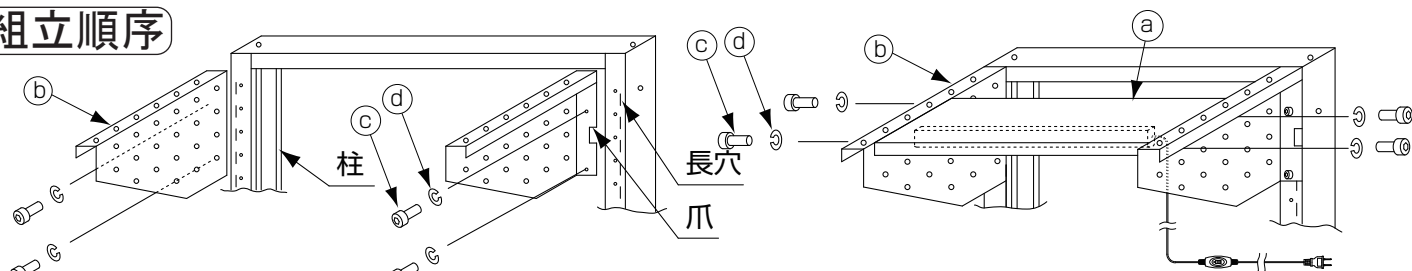
# ULRLE型 LED照明器具付上棚 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立ててください。

<b>部品明細</b> ㊸上棚(LED照明器具付)…1枚  中間スイッチ付4mコード	㊹上棚側板…左右各1枚 	㊺キャップボルト…8本 (M5×10) 	<b>必要工具</b>  六角レンチ(対辺4)
		㊻SW…8個 (スプリングワッシャー) 	

## 組立順序



1 ULRLE型本体の柱の長穴に、上棚側板㊹の爪を引っ掛け(左右注意)、SW㊻とキャップボルト㊺を差し込み、六角レンチ(対辺4)でしっかり締め付けて下さい(2カ所)。反対側の柱にも、高さを合わせて同様に上棚側板㊹を取り付けて下さい。

2 上棚㊸の穴を上棚側板㊹の穴に合わせ、外側からSW㊻とキャップボルト㊺を差し込み、六角レンチ(対辺4)でしっかり締め付けて下さい(4カ所)。

## 仕様

型番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
ULRLE-900	900×350×125
ULRLE-1200	1200×350×125

製造元 **ユニオンスチール株式会社**  
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603 番(代)  
<http://www.unionsteel.co.jp>

日本製